

科目名	臨床治療学セミナー I (理学療法)	担当教員	小林巧※ 小林匠※ 森野陽※ 伊藤俊輔※ 山中正紀※ 隈元庸夫※ 伊藤俊一※ 佐藤公博※ 富永尋美※ 久保田健太※ 世古俊明※ 信太雅洋※ 小川峻一※ ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	--------------------	------	---

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法学専攻	専門科目	選択	4年次	前期	1単位	演習

科目概要	<p>本セミナーでは、「臨床治療学実習 I」に向け、学生同士の小グループで、模擬患者役、療法士役、実施内容確認役に分かれ、これまで理学療法治療学で学習した临床上、必要な知識・技術について、臨床評価実習より進んだ治療プログラム立案までを実践的に演習を行う。主に中枢神経疾患、運動器疾患を中心に、客観的臨床能力試験 (OSCE) を実施する。本科目を通じて、評価の計画、実施、その結果の解釈、さらに問題点の抽出、理学療法プログラムの立案という一連の流れについて理解を深める。</p>
学習目標	<p>① 実習に必要な態度・姿勢について理解する。 ② 実習領域の評価・治療に関連する知識を復習する。 ③ 実習領域の評価・治療に関連する実技を復習する。 ④ 評価、結果の解釈、問題点抽出、プログラム立案の一連の流れについて理解する。</p>

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	ガイダンス1	臨床治療学実習 I の概要	臨床治療学実習 I の概要を理解する。	担当教員 全員
2	演習 1	実習領域の評価・治療に関連する知識	実習領域の評価・治療に関連する知識と技術を復習する。	担当教員 全員
3	演習 2	〃	〃	担当教員 全員
4	演習 3	〃	〃	担当教員 全員
5	演習 4	〃	〃	担当教員 全員
6	演習 5	〃	〃	担当教員 全員
7	演習 6	〃	〃	担当教員 全員
8	演習 7	〃	〃	担当教員 全員
9	報告 1	実習施設での評価・治療に関する報告	実習施設での評価・治療についてサマリーを作成し報告する。	担当教員 全員
10	報告 2	〃	〃	担当教員 全員
11	報告 3	〃	〃	担当教員 全員

12	報告 4	〃	〃	担当教員 全員
13	報告 5	〃	〃	担当教員 全員
14	報告 6	〃	〃	担当教員 全員
15	報告 7	〃	〃	担当教員 全員
評価方法		実技試験（50%）、サマリー発表（50%）		
教科図書		指定しない		
参考図書		なし		
学習の準備		臨床治療学実習 I に向けて、これまで学習した内容を復習すること。		
オフィスアワー		随時		
担当教員欄に※印を 附した教員の実務経 験		担当教員の実務経験を基に、治療学実習 I に向け、知識、技術、態度面も含めて客観的臨床能力試験（OSCE）を実施し、評価の計画、実施、その結果の解釈という一連の流れについて実践的な指導をする。		